

資料3 第6次吉川市総合振興計画後期基本計画に位置づける行財政改革の項目（案）について

1 行財政改革の考え方

（1）これまでの行財政改革「同じサービスを、より安く提供する」

これまでの行財政改革では、事業の実施に当たり、「無理」「無駄」「ムラ」を減らしながら、いかに効率的に低コストで事業を実施するか、行政運営の「効率化」を重視

➡ 継続的な取り組みは必要だが、やり尽くした感がある

（2）これからの行財政改革「必要なサービスを提供し続ける」

これからの行財政改革では、事業の実施に当たり、将来的な人口減少を見据え、すべての行政サービスを維持できないとの認識のもと、真に必要な行政サービスを取捨選択しながら、行政運営の「持続可能性」を重視

➡ 「あれもこれも」ではなく「あれかこれか」へシフト

2 次期総合振興計画における行財政改革の項目（案）について

（1）基本的な考え方

- ① 既存計画や制度に位置づけのある内容や、ある程度考え方が浸透した内容については、行財政改革の項目として位置づけない。
- ② これからの行財政改革の方向性を踏まえ、引き続き取り組む必要がある内容や、新たに取り組むべき内容について、行財政改革の項目に位置づける。

（2）第5次よしかわ行財政改革大綱（～令和8年度）の改革項目と取組の方向性

大柱	中柱	取組の方向性
1 効率的な行政運営	① 業務の標準化・最適化	次期計画に位置づけ
	② アウトソーシング・ 官民連携の推進	官民連携のみ位置づけ
2 効果的な公共サービス	① 行政サービスの質的向上	次期計画に位置づけ
	② 市民の利便性の向上	
	③ 市民・地域との連携	
3 健全な財政運営	① 持続可能な財源確保	既存計画・制度 総合振興計画の他節
	② わかりやすい財政情報の公開	
	③ 公共施設マネジメントの推進	

(3) 第6次吉川市総合振興計画後期基本計画に記載する行財政改革の項目(案)

項目1

将来的な人口減少を見据え、すべての行政サービスを維持することは難しいとの認識のもと、真に必要な行政サービスを見極め、**持続可能な行政運営**を推進します。

(具体的な取組み例)

- ・ 事務事業評価による継続的な事業見直し
- ・ サンセット方式の導入による事業終期の明確化

項目2

計画行政の推進体制を定期的に見直し、限られた**経営資源の有効活用及びその創出**を図ります。

(具体的な取組み例)

- ・ 既存の様々な行政計画の一体的な策定
- ・ 様々な会議体の目的や開催頻度に応じた統廃合の推進

項目3

行政サービスの質を確保しつつ、継続的な改善に取り組むことができるよう、**組織マネジメント**を推進します。

(具体的な取組み例)

- ・ 業務プロセス管理書類(市統一の事務マニュアル)の整備及び更新
- ・ 予防処置、是正処置による継続的改善

項目4

民間企業等が有するノウハウや創意工夫を積極的に活用しながら、市と民間企業等がそれぞれの強みを生かした**官民連携**を推進します。

(具体的な取組み例)

- ・ 包括連携協定に基づく民間事業者との連携事業
- ・ 市制施行30周年記念事業としてサーカスを実施

3 今後の予定

時期	内容
令和8年10月	令和8年度第2回吉川市行財政改革推進委員会 ・第1回委員会を踏まえた最終案について
令和8年12月	第6次吉川市総合振興計画後期基本計画パブリックコメント実施
令和9年3月	第6次吉川市総合振興計画後期基本計画 策定・公表